

2021年 安全報告書



叡山電鉄株式会社

<目次>

1. ごあいさつ	3
2. 基本方針と安全目標	4
(1) 基本方針	
(2) 安全目標	
3. 事故等の発生状況	5
(1) 鉄道運転事故	
(2) 輸送障害	
(3) 電気事故	
(4) 災害	
(5) インシデント	
(6) 行政指導等	
4. 輸送の安全を確保する取り組み	8
(1) 安全重点施策	
(2) 安全教育	
(3) ホームの安全性向上	
(4) 安全性向上のための設備等の改善	
(5) その他	
5. 安全管理体制	16
6. ご連絡先	17

1. ごあいさつ

平素は叡山電鉄をご利用いただき、まことにありがとうございます。

当社は行動規範として「お客さま第一主義で安全とサービスの向上に努め、信頼の輪を広げます。」と定め、社長以下全社員が一丸となって、安全輸送及びサービス改善に取り組んでおります。

さて、昨年7月に発生した山間部での土砂災害の影響により鞍馬線においては長期間にわたり部分運休を余儀なくされましたが、沿線の森林整備や鉄道施設の復旧が進み、9月18日初発より、438日（約1年2ヶ月）ぶりに運転再開をすることができました。関係の皆さま方のお力添えに感謝申し上げますとともに、自然災害の脅威が増しているなかで、今後の減災への備えをしっかりと進めてまいります。

本報告書は鉄道事業法に基づき、輸送の安全の確保のための取り組みや実態について、自ら振り返るとともに、広くご理解いただくために公表するものです。

安全への取り組みに終わりはありません。お気づきの点などございましたら、ご意見をいただきますよう、よろしく願いいたします。

叡山電鉄株式会社

取締役社長 豊田秀明

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社は、安全に対する基本方針を次のように定め、社長以下従業員全員に周知・徹底しております。

- ① 安全最優先の原則のもと、常に輸送の安全確保に努め、安全適切な処置をとります。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程類を遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 安全管理体制を適正に運用するとともに継続的な改善を図ります。

(2) 安全目標

当社は従来「有責運転事故ゼロ」を安全目標とし、2004年10月以降、有責運転事故ゼロを継続しておりますが、2021年度は新たに2つの目標を加え、事故の防止に全力で取り組んでまいります。

・2021年度安全目標

- ① 有責運転事故ゼロの継続
- ② 社内原因による輸送障害を昨年度より減少させる（2020年度：1件）
- ③ ヒヤリ・事故の芽報告件数を昨年度より増加する（2020年度：84件）

3. 事故等の発生状況

(1) 鉄道運転事故

鉄道運転事故は下の7種類に分類されます。

2020年度は、鉄道運転事故は発生していません。

◆鉄道運転事故の分類

種類	内容
列車衝突事故	列車が他の列車または車両と衝突し、または接触した事故
列車脱線事故	列車が脱線した事故
列車火災事故	列車に火災が生じた事故
踏切障害事故	踏切道において、列車または車両が道路を通行する人または車両などと衝突し、または接触した事故
道路障害事故	踏切道以外の道路において、列車または車両が道路を通行する人または車両などと衝突し、または接触した事故
鉄道人身障害事故	列車または車両の運転により人の死傷を生じた事故 (上記の事故に伴うものを除く)
鉄道物損事故	列車または車両の運転により500万円以上の物損を生じた事故 (上記の事故に伴うものを除く)

(2) 輸送障害 (30分以上の遅延や運休)

2020年度は、輸送障害が1件発生しました。

ご利用のお客さまにはご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

- ・ 2020 年 4 月 2 日（木） 一乗寺駅～修学院駅間 車両故障

2020 年 4 月 2 日、7 時 10 分頃、第 771 列車（802-852 号車）が一乗寺駅から修学院駅間を走行中、電気ブレーキの効きが悪いように感じ、以後も同様であったため列車無線にて運転指令に報告し、注意運転を実施。木野駅停車後に起動不能となったため、営業運転を打ち切り、後続の第 751 列車（903-904 号車）を救援列車とし、推進運転～二軒茶屋で折り返し～牽引運転にて修学院車庫に入庫した。

【影響】運休・部分運休 9 本 列車遅延 7 本（最大 19 分）

【原因】「DC24V 電源」の NFB スイッチが「切」になっていたため。

【対策】回路変更を実施し、運転士が容易に NFB スイッチの状態を確認できるようにした（「切」の場合はランプが消灯する）。

（3）電気事故（感電死傷、電気火災、供給支障事故等）

2020 年度は、電気事故は発生しておりません。

（4）災害（地震、暴風雨、豪雪等による被害）

2020 年度は、土砂災害による部分運休が発生しました。概要は以下の通りです。長期にわたる運休により、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

- ・ 発生日時 2020 年 7 月 8 日（水） 6 時 05 分頃（推定）
- ・ 発生箇所 二ノ瀬駅～貴船口駅間
- ・ 発生内容 数日前から降り続く雨のため、当社線軌道に隣接した斜面の土砂が崩落、軌道敷内に土砂、倒木等が大量に流入した。また架線柱が倒壊し、電車線、高圧線、信号通信線等が断線した。

- ・ 部分運休 市原駅～鞍馬駅間（当該区間は京都バスによる振替輸送を実施）
- ・ 運休期間 2020年7月8日（水）～2021年9月17日（金）



土砂災害箇所（全景）



軌道には多くの土砂・倒木が流入



土砂災害箇所付近の斜面と軌道（2021年9月時点）

（5）インシデント（事故の兆候）

2020年度は、インシデントは発生しておりません。

（6）行政指導等

2020年度は、国土交通省からの行政指導等は、ありませんでした。

4. 輸送の安全を確保する取り組み

(1) 安全重点施策

2020年度の安全重点施策を次のように定め、取り組んでまいりました。

1. 安全管理体制の確立

- ① 鉄道従事員として、職責の自覚と確実な業務の実施
- ② 規程類の再点検
- ③ 計画的な教育・訓練の実施および部署・階層を超えたコミュニケーションの
充実
- ④ リスク管理の強化（ヒヤリ事故の芽活動、内部監査等）

2. 安全関連投資の実施

- ① 八瀬比叡山口駅分岐器重軌条化
- ② 723号車改良
- ③ 防災対策

(2) 安全教育

お客さまの安全を確保するため、全社員を対象に各種教育訓練、業務研修会等の教育を行っております。2020年度に実施した主な教育・訓練は以下の通りです。

① 2020年4月7日～13日 列車防護および故障車両救援訓練

営業中の車両故障を想定し、列車防護および推進運転の訓練を行いました。



② 2020年7月2日 貨車連結救援訓練

夜間作業で使用する貨車の故障を想定し、他の車両により救援する訓練を行いました。



③ 2020年10月9日 総合事故復旧訓練（水害による車両避難訓練）

台風などによる車庫への浸水を想定し、車両を本線上に避難させる訓練を行いました。



④ 2020年12月10日・2021年3月11日 社員の安否確認訓練

大地震の発生を想定し、社員の安否を確認する訓練を行いました。

安否確認サービス

状況返信

【叡山電鉄株式会社】【訓練】災害に伴う安否状況の確認

社員各位

先ほど発生した災害に伴い各社員の安否状況を確認しております。
本メールが届いた方は、下記URLにアクセスし速やかに安否状況の返信をお願いします。

尚、複数のメールアドレスに本メールが届いている方は、一つに対して返信して頂ければ結構です。また、既に自主的に返信済みの方は、本メールから改めて返信する必要はありません。

あなたの状況

設問1
怪我はありませんか？
状態：
 無事
 軽傷
 重傷

設問2
ご家族で怪我をされた方はいますか？
状態：
 無事
 怪我人あり
 確認中

設問3
出社することはできますか？また交通手段はなにか？
状態：
 不可能
 (可能) 電車
 (可能) バス
 (可能) 車
 (可能) 自転車
 (可能) 徒歩

設問4
自宅は住める状態ですか？
状態：
 住める
 住めない
 未確認

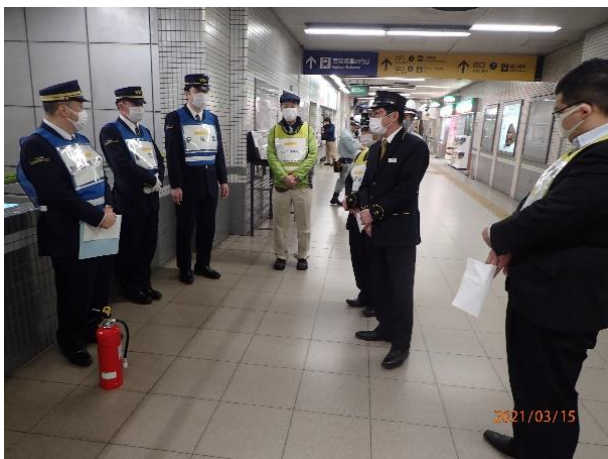
⑤ 2020年12月17日 出町柳駅火災消防訓練

出町柳駅での火災発生を想定した訓練を京阪電鉄・駅構内店舗と合同で行いました。



⑥ 2021年3月15日 出町柳駅火災消防訓練（京阪電鉄との合同訓練）

京阪電鉄出町柳駅での火災消防訓練に参加し、連絡体制の確認等を行いました。



(3) ホームの安全性向上

ホームの安全性向上を目指し、各種設備の改善等を計画的に進めているほか、視覚障害のある方への「見まもり・声かけ」の強化、お客さまへの声かけ啓発を促進しています。

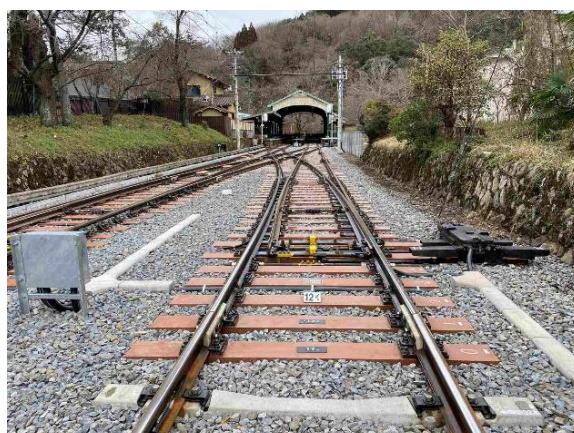


(4) 安全性向上のための設備等の改善

安全性向上のため、計画的に設備、車両等の改善に取り組んでおります。2020年度に実施した主な工事は以下の通りです。

① 八瀬比叡山口駅分岐器重軌条化

八瀬比叡山口駅の分岐器、レールを重軌条化するとともに、合成まくらぎ化、道床交換等を実施し、軌道の安定性が向上しました。



② 車両の改修

老朽化した車両について、車体の改修や電線類、制御機器類等を更新して延命化を図るとともに、バリアフリー対応を行いました。

・ 700系車両 1両 (723号車)



③ 車載ドライブレコーダー設置

運転台付近にドライブレコーダーを設置し、
事故・トラブル時の原因究明等に活用します。

- ・全編成



④ A T S 地上子増設

A T Sの地上子を増設し、駅到着時および
発車時の保安度を向上しました。
(線路内のオレンジ色のもの)

- ・修学院駅、八瀬比叡山口駅、二軒茶屋駅



⑤ まくらぎ交換

腐食したまくらぎを交換し、運転保安度の
向上を図りました。
(技術力の継承のため、直営作業で実施)

- ・二ノ瀬駅構内、他



(5) その他

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、駅や車両内で各種対策を実施しています。また、放送やポスターでマスク着用やテレワークの推進、会話を控えるなど予防対策の啓発を行っています。



駅改札口に遮蔽シート設置



駅にアルコール消毒液設置



運転台後方に遮蔽シート設置



車内換気（一部の窓を開放）



車内の抗菌・抗ウイルス施工

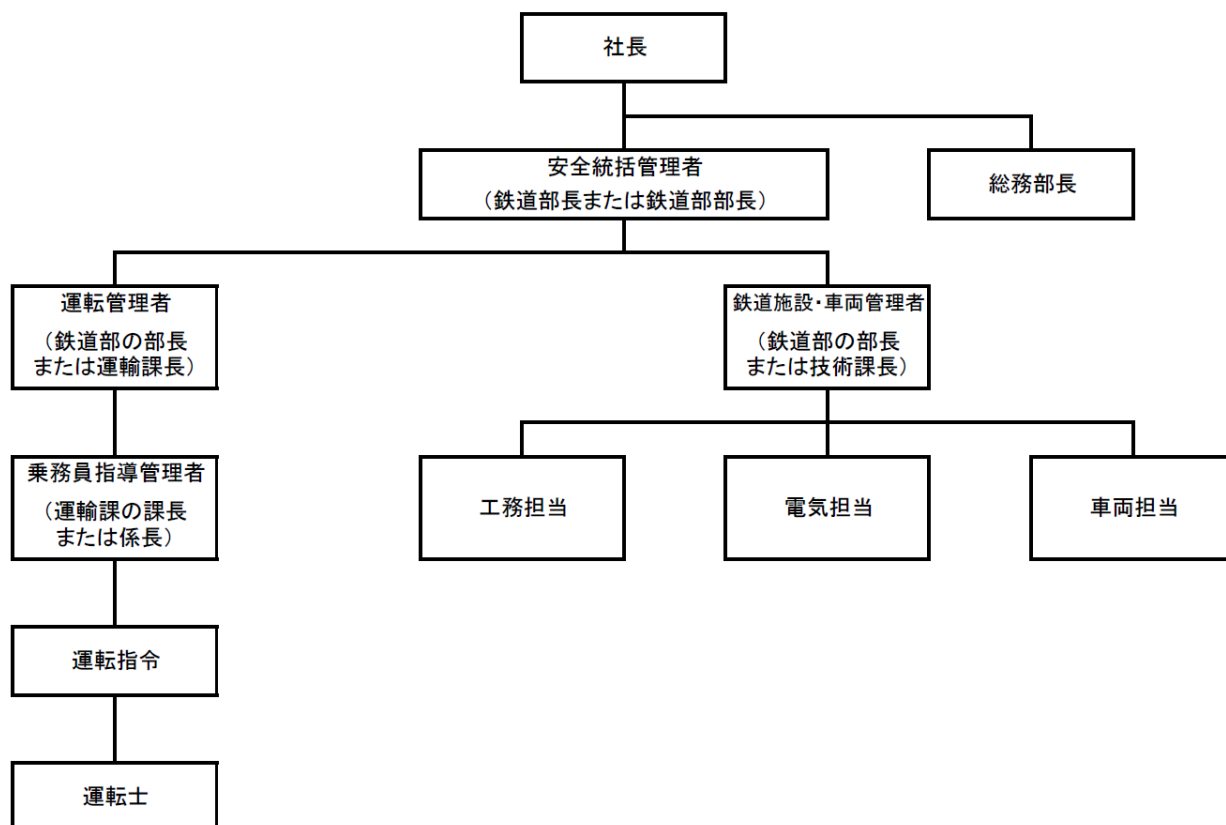


駅に空間除菌消臭装置を設置

5. 安全管理体制

当社では、輸送の安全を確保するために「安全管理規程」を定め、社長をトップとする安全管理体制を下图の通り構築しています。

◆安全管理体制図



◆管理者などの役割

役職	役割
社長	輸送の安全の確保に関し、指示を行い最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する。
運転管理者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括管理する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の維持に関する事項を管理する。
鉄道施設・車両管理者	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設および車両に関する事項を統括管理する。
総務部長	投資計画、予算計画、要員計画等の事項を総合的に管理する。

6. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見がありましたら以下へ
お願いします。

叡山電鉄株式会社 総務部

〒606-8007 京都市左京区山端壺町田町8番地の80

TEL 075-702-8110 / FAX 075-702-4522

※土・日・祝日と年末年始を除く 9:00~17:00